

☆ 運営委員会（三島、油井、佐々木、岡田、三宅、小林、小島、伊藤、野村、田中、安田、横山、大村、加藤、宮崎、高原、中小路、村中、榎本、東）

1. 班の分け方について

- ・ この6か月間は6組に班を分けて毎月班が交代でその月のお世話をしていく進め方は良かったのではないかと考えますので今後もそれを踏襲していけばいいのではないのでしょうか。（その月の役割、司会等は班で相談して決める）
- ・ やって見ないとわからないので、新旧交えながら、前年度踏襲してみるのがよいかと思います。
- ・ 運営委員会のことがよくわかっている人と初めての人を混ぜるようにしたほうが良いかと思えます。
- ・ 1年目の方と2年目の方と混合が良いと思います。（当たり前すぎてすみません）
- ・ 班構成での運営は継続とし班員の分け方は抽選とする、但し各班には少なくとも一名のベテランの方の配置は必要です、各班の抽選後代表他1～2名の方で検討の上決定とする、班の分け方については前回の班分けで機能していたのであればそれでいいと思います。
- ・ 分け方は抽選(A班～E班、分け方の工夫が必要)
- ・ 班分けの方法>・活動内容が近い人同士で班を構成する
- ・ 班長は新運営委員から選ぶ。副班長は前班長か副班長
- ・ 出来る事ならまた全く初めての方々と班を共にするよりは、折角6か月間共に活動してきたメンバーと同じ班にして頂ければ気心も知れていいように思います。

2. 役員について

- ・ 都合が合わないことが多く、運営委員会は代わりあって出席と言うことになると思います。ですので、力の出せるところで協力させていただきます。
- ・ 今の私達のグループは、役員を受けるとは、難しいというか、無理です。グループ全員が各々の事情で動ける人がいません。自分達のボランティアをするのが、いっぱいいっぱいです。それでも何とか15年続いたグループを維持していこうと頑張っている状態です。
- ・ 立候補か推薦が良いと思います。
- ・ 役員（総務1名、副代表1名、会計監査2名）について役員は増やされた方がいいと思います。
- ・ 出来ることなら経験者が引き受けてくださるといいのではないかと思います。

- ・ 副代表は新運営委員(推薦・立候補)
- ・ 総務は油井さんを推薦します。理由:パソコンに詳しい。自宅からぷらざこむ 1 迄徒歩圏内
- ・ 運営委員活動を通しこむ 1 会を理解している
- ・ 会計監査>10月10日の運営委員会で立候補を募る
- ・ 副代表に中下さん

3. 運営委員会の開催日について

- ・ 毎月 10 日と決められていると、予め代理も募れるので、わかりやすいです。ただ、日曜日祝日は出席者が出ないこともあるかも知れません。
- ・ 10 日でよいです。
- ・ 毎月 10 日 (昨年度と同じ) 又は毎月第 3 月曜日のように 曜日を固定してはどうでしょうか？
- ・ 今まで通り毎月 10 日 13:30~と決めていただければありがたいと考えています。
- ・ 毎月 10 日を融通するのに他のスケジュールとの調整等の必要性がどれぐらいの方に生じているのか、一度調査をされてはいかがかと思えます。ちなみに私は 10 日の定例会は元々次に別の定例会議が入っていましたので 15 時 40 分までが参加の限界となり、議題が多いので延長は仕方ないことでありますが、ほとんど毎回途中退席になり申し訳なく思っています。ここからは私見ですが、午前中ですと比較的定例会議などの予定が入っていない方が多いのではないのでしょうか。また、お昼までとなると会議進行運営側としても精神的に延長時間も短くなるのではないのでしょうか。長くても 30 分ぐらいで済むように思います。一方、午後から 15 時 30 分までというのは夕方にさしかかり、エンドレスの延長への危機感がなくただらしてしまうような気もしますが。
- ・ 土日は、例会(舞台鑑賞会)やイベント(あそび)の企画をすることが多いので、平日の開催を希望します。できたら、特定の第〇◇曜日と固定せず、毎月〇日の方が、参加しやすいかも。私たちのグループは子育て世代や主婦が中心なので、夜間の会議には出席しづらいです。それぞれの都合があるので、難しいですね。毎月〇日としていたらいろいろな曜日にあたるので、いいような気もしますが。年間の運営委員会の開催日を決めて、お知らせしておけば、ある程度は都合をつけることができると思います。
- ・ 毎月同日開催にすると曜日の固定は無く公平ではないでしょうか
- ・ 曜日を固定すると参加できない運営委員がでないかと危惧します
- ・ 毎月 10 日は結構忘れることが多く、提案としては第 2 日曜日だととても有難いです。決まったことをグループの方に直ぐに連絡しやすくなるので
- ・ 固定曜日が望ましい、毎月の固定曜日は (希望としては第一土曜日など) ウィークデイ以外が望ましい。開催時間、所要時間は従来通りとする。
- ・ 曜日指定。第何週の何曜日
- ・ 現在運営委員会ははじめこむ 1 会の形を誰でもが実践できるように、みなで話し合い整備決めています。その為運営委員会の時間が延長せざるを得なくそれでも議案が持ち越し持ち越しとなっています。それらを改善するために運営委員会の開催方法を月 2 回 (平日の日中と土日の夕方以降、1 回の開催時間を 2 時間以内)、もしくは月 1 回の開催時間を 3~4

時間としてはいかがでしょうか。

☆ぷらざこむ1の休館日について

(野村、中小路、高原、宮崎、加藤、大村、岡田、横山、安田、鵜沢、伊藤、田中)

- ・変更していただいても大丈夫です
- ・特に問題はありません。
- ・異存ございません。
- ・了解
- ・異議なし
- ・全く異論はありません。
- ・休館日の変更は何か事情があるのでしょうかからやむを得ないと了承します
- ・休館日の変更につきましては弊会としましては異議はなく了承いたします。グループ活動への影響はほとんど無いことを確認いたしました。
- ・休日(来年度)については、依存ありません
- ・休館日に関しては、私たちのグループは問題ないです。
- ・提案通りで当グループは支障がありませんが 支障のあるグループがあるならこむ1会として対応がいます
- ・以前にも休館日の日曜日に関して運営委員会かこむ1会で議題になり、最終的に第二日曜日に確実では無いが活動が多いと述べられたグループがおられた事によりその日に開館とされましたが、結局一年間の内にその日の活動は5回みだりな記憶があります。日曜日に関して本当に迷惑がかかるとの思いがあるならば、予約の結果集計を確認してみたいかがでしょうか？見ていた範囲では、土曜日が使いたい部屋が空いておらず、第二日曜日ならたまたま空いていたで年一回のイベントでたまたま使ったというケースも有ります。迷惑という言葉を使うこと事態が、不自然です。開館は、財団の所有物で有り登録グループは社会貢献したいという善意また有志の気持ちからボランティアをされていて財団と縁あり、場を無料で使わせて頂いているという認識をこむ1会運営委員事態で改めた尺度をに直すべきと深く日々感じておりました

☆議題(榎本)

- ①スムーズな新旧引継ぎのために「年間スケジュール表」の作成ワーキングの立ち上げ (添付参照)
- ②こむ1会入会の混乱(公財プラザコム登録とのタイムラグ)解消の為の入会届案 (添付参照)
- ③アンケート&座談会実行チーム実施について 実行チーム立ち上げと活動開始を承認してください
- ④交流ワーキング立ち上げと活動開始を承認してください
- ⑤ふらっと☆ぷらざ 使用グループの招集(現時点の問題点、改善点について情報共有のため)について

☆その他（油井、加藤、岡田、小林、伊藤）

・こむ1会の会費は、例年8月～9月に納入していたと思いますが、今年度は、まだですか？何らかぶらざこむに行った時、お尋ね、お支払いしようと事務所に行きましたが、不在でした。会計年度の都合上、できれば、9月末までに支払いできればと思いました。勝手言ってすみません

・今後はコロナウイルス次第で、オンライン、PC等の会議や報告が増えそうですが小生は就いていけませんのでその節宜しくお願い致します。

・必要とする備品購入については上限の金額をを決めて（例えば3万円等）範囲内は代表、副代表、会計で決済する。発生毎に運営委員会にその都度計る必要を無くす

・倉庫・ロッカーの委員会様から1年に1回倉庫とロッカーの更新申し込みのメールをいただきます。その際にその団体が今現在使用している倉庫やロッカーの番号が載っているデータも一緒に送信してくださると助かります。こちらで管理すれば良いだけの話なのですが…。今年はなかなかぶらざこむに確認をしに行く時間も無かったのでちょっと困りました。

- ・メーリングリストを利用することでリアルタイムでの意見交換を可能にする。これにより、議案の議論時間を節約できる。その他にも意見交換の機会を増やすこともできると思う。
- ・Zoom 会議になってから、特に資料がどんどん送られてきますが自己印刷のためプリンターのインクがみるみるなくなってくるのが気にかかります。
- ・例会に Zoom によるリモート会議を併用する。短時間でも出席をしやすくすることが出来る